

三重県護国神社奉賛会報

第九十七号

明治天皇御製(明治四十五年)

国を思ふ臣のまことば言の葉の

うへにあふれてきこえけるかな



終戦の日英霊感謝祭

奉賛会総会 10月31日(水) 午後2時開催

平成三十年度
三重県護国神社奉賛会
『総会』開催のご案内

会員各位のご協力・ご奉賛をいただきまして、平成二十九年度も恙なく終了できましたこと、心より御礼申し上げます。

平成三十年九月一日より新年度に入りました。

つきましては、左記により

「平成三十年度(平成三十年九月一日～翌年八月三十一日迄)の総会を開催致しますので、多数ご参加下さいませよう、ご案内申し上げます。

尚、会員各位には、返信葉書を同封させて頂きましたので、来る十月二十日までに、出欠の有無をお知らせ下さいませよう、お願い致します。

記

一、開催日

平成三十年十月三十一日(水)

一、場所 三重県護国神社

一、時間 午後一時～

「受付」 参集殿

午後二時～

「英霊遺徳顕彰祭」 拜殿

午後二時三十分～

「総会」 南参集室

会費納入のお願い

新年度「平成三十年度」(平成三十年九月一日～翌年八月三十一日迄)に入りましたので、新年度会費を納入頂きますようお願い申し上げます。尚、納入の際は奉賛会専用の振込用紙をご利用下さい。

※送金手数料は奉賛会で負担致します。

年度会費 正会員 二千元
特別会員 一万円

奉賛会入会のお願い

三重県護国神社奉賛会では、次のとおり入会をお願いしています。

年度会費

正会員 二千元

特別会員 一万円(個人・企業、団体を含む)

入会者には「会員証」をお渡し致します。

奉賛会報をお送り致します。

春秋例祭と万灯みたま祭にはご案内し、参列証をお送りします。

総会のご案内を申し上げます。

入会ご希望の方は直接神社へお越し頂くか、奉賛会事務局までお知らせ下さい。

「お問合わせ先」

三重県津市広明町三八七

三重県護国神社内 奉賛会事務局

☎〇五九一二六―二五五九

—散華の心と鎮魂の誠—

矢野徹郎命



愛媛県出身

神宮皇學館

海軍第十一期飛行科予備学生

大正九年五月三日生

昭和十九年十二月七日歿

第三神風特別攻撃隊「第五桜井隊」隊長として、昭和十九年十二月七日、零戦に搭乗し比島セブ基地を出撃、レイテ島アルベラ西方にて戦死。

昭和十七年十一月二日靖國神社参拝にて詠んだ歌

醜の御盾

吾も亦この鎮宮に祀られむ
日もあらむかとしみじみ拝す
五尺の身ありとあらゆる力
もて尽しまつらむ醜の御盾は

『散華の心と鎮魂の誠』より転載

奉賛会報告

・秋季慰霊大祭

平成二十九年十月二十一日(土)・二十二日(日)の両日にわたり、恒例の秋季慰霊大祭が斎行された。

二日間ともに生憎の雨模様であったが県下より御遺族崇敬者、各界代表の御参列のもと厳粛且つ盛大に執り行われた。

両日共に西場会長、乙部名誉会長が参列し、奉賛会員を代表しご神前に玉串を捧げ拝礼した。

また、祭典の最後に、初日目は乙部名誉会長、二日目には西場会長の発声により萬歳三唱が行われ、参列者全員声高らかに「萬歳」を三唱した。

・鏡餅奉納

当奉賛会では毎年、正月に鏡餅を奉納しています。

本年も当会奉納の鏡餅が正月期間中、御神前にお供えされました。

・春季慰霊大祭

恒例の春季慰霊大祭が今年の四月二十一日(土)・二十二日(日)の両日にわたり、斎行された。

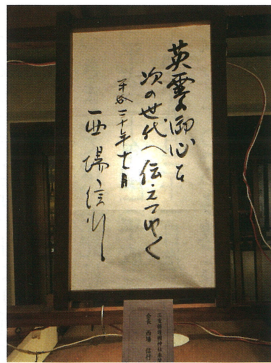
二日間ともに晴天に恵まれ、県下より御遺族崇敬者、多数御参列のものと盛大に執り行われた。

初日目には乙部名誉会長が、二日目には西場会長がそれぞれ参列し、奉賛会員を代表し玉串拝礼を行い御英霊に感謝の誠を捧げた。

また、祭典の締めくくりに二十一日には佐藤副会長、二十二日には西場会長の発声により萬歳三唱が行われ、参列者全員声高らかに「萬歳」を奉唱した。

・万灯みたま祭

今年の夏は猛暑日が続きそんな厳しい暑さの中、七月二十三日(月)二十五日(水)の三日間にわたり、



西場会長御奉納の行灯



乙部名誉会長御奉納の行灯

恒例の万灯みたま祭が斎行された。二十四日の「式年みたま祭」には佐藤孝幸副会長が参列した。



奉賛会では毎年、大型提灯二灯を献灯しています。

本年も会の名が記された大型提灯が拝殿前に掲げられました。

秋季例祭に 参列しましょう

恒例の秋の例祭が十月二十一日・二十二日の両日に斎行されます。

御英霊の遺徳を継承し、広く世に顕彰するため、ご遺族・崇敬者の枠を超え老若男女の県民が挙って参拝する事が望ましいものです。

是非ともご参列下さいませようご案内申し上げます。

尚、駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。